No.

年　月　日

9

今井嘉幸博士の代議士と藝妓比較論

貧富の懸隔を生ずるは政府の經濟政策が惡るいからだ

政府は失業者に勞働を給與する義務があるこ

八幡同志會主催日本勞働總同盟大會は既報の如く平穩裡に散會したが應援辯士の熱辯は實に一千名の聽衆をして感奮せしめ勞働者の覺醒を促すに充分にして餘りある効果を收めた唯惜むらくは穩健を以て誇る官業勞働者同盟會の幹部丹羽大阪向上會副會長が言論過激の故で演説中止を命ぜられ安達東京勞働同盟會幹事が同樣の廉で注意を受けたことであつたが今井博士の演説は實に堂々たるもので壇上の人となるや

『政治的デモクラシーと經濟的デモクラシー』と題し目下の政治は六千萬の本邦人口中僅に二百萬の人に依つてなされその二百萬人から選ばれた代議士は

泥棒に近いものさ

見做され恰も藝者は藝を以て身を立つるが淫賣を公然のこと〻し法律上の犯罪を構成してゐるが如くで藝者が淫をひさがなくとも藝者と云へば淫賣だと思ふ如く代議士は阿片や砂糖を食ふ法律上の犯罪者と思ふ如くなつてゐる是如く腐敗した代議士に依つて爲される政治が如何なるものであるかは吾人の想像に難くない所である。か〻る政治を廓清するには政治的デモクラシーに依り

普選を斷行せしめ

るより外に策はない　翻つて經濟的方面を顧みれば政府の經濟政策が資本家にのみ阿諛するが故に勞働者はいよ〳〵貧しく富者は益富み物價は下落するに至らず却つて騰貴するの奇現象を呈してゐるか〻る經濟策を打破し富の平均を爲さしめ上下擧げて安んずるには勞働團體の力で經濟的デモクラシーを遂行することに依つてのみ惡政策が救濟されるのだ

と述べ來たり最後に失業問題に話を轉じ

從來の失業問題は

不景氣の結果事業を中止した爲めに起つた不可抗力の爲めだが今回の失業問題は軍縮に依る自己の都合から起つたもので而も二億萬圓の剩餘金が出るに於ておや、吾々は生活する權利があるこれが爲めには勞働權があるは論を俟たぬ從つて政府は吾々に勞働を給與する義務がある、政府の都合で事業を休止し而も剩餘金が出るのだから須らく他の公益事業を起して失業者に

勞働を給與するか

勞働者に再び職を得るまで生活費を與へるかしなければならぬ義務がある戰敗した獨逸でさへ六百萬か五十萬の失業者に職を與へてゐるのに僅の失業者に對する解決が出來ないのは全く日本政府當局が非デモクラシーだからである吾々は政府の非デモクラシーを速かに矯正しなければならぬ、しかし目下の状況では普選も間に合はぬから勞働團體の力に依つてのみ矯正し得るのである尚

官業勞働者は法律

上は自由契約に依り雇傭契約が成立してゐるが事實は政府が非デモクラシーなるが爲めに即ち忠主人たから奴隷に等しい悲慘な境遇に置かれてゐるこれが解放は僅かに普選と勞働團體にのみに依つて爲されるのだと絶叫し最後に製鐵所白仁長官が汽車と衝突し奇禍に遇はれたことは甚た御氣の毒に堪へぬが今後

別種の何者かと衝

突せざらんことを望むと、あるものを聽衆に暗示して壇を下つた尚同大會は十五日午後九時半(四時とありしは誤植)其筋の警戒裡に無事散會したのである

10

公私往來

▲三野文二氏(九大總長) 十八九日頃東京より歸任の豫定

▲財部大將(佐世保鎭守府司令長官) 鹿兒島に歸省中の處一昨日鹿兒島佐多[illegible]の檢分に赴いた

▲須田利[illegible]氏(工學博士) 一昨日鹿兒島より歸京

▲石橋文[illegible]博士(神戶高商[illegible]) 一昨日小倉木野金山を視察して神戶に歸任

▲中山佐之助氏(熊本縣知事) 熊本醫專昇格問題其他の用務を帶び一昨日上京

▲前田直政氏(熊本遞信監理局長) 長崎縣下に出張の處十三日歸任

▲岩木英三氏(福岡生命福岡支店長) 一昨日熊本に向ふ

▲安井淳之助氏([illegible]) 一昨日福岡通過熊本に向ふ

▲新井能太郎氏(第六師團[illegible]) 一昨日鹿兒島市に向ふ

▲山田五郎氏(日本水産支配人) 一昨日鹿兒島市に向ふ

▲高[illegible]氏([illegible]) 八幡製鐵所視察を終へ[illegible]

▲原田十衛氏(代議士) [illegible]上京の豫定

▲松浦長崎海事部長 事務打合せの爲め一昨日熊本に向ふ

▲宮地十二旅團長 目下管內大分聯隊初年兵の教育狀態視察中

▲大島清氏(門鐵庶務課長) 十四日下關發東上

▲加茂文[illegible]博士(鐵道省顧問) 十四日朝門司發東上

▲庄山繁雄氏(鮮滿旅行理事) 十一日午後五時下關着釜山行連絡船にて下關上陸風邪の爲め目下山陽ホテルに於て靜養中

▲井上傳太郎氏(門鐵保健係長) 十四日下關發東上

▲中川鐵所長 上京中であつたが白仁長官負傷の報に接し十四日朝下關入港の八幡へ

▲[illegible]服部[illegible]氏([illegible]) [illegible]

3

と期待されて居る

[illegible]を圖る内閣を認めよ

總理辭職し其後任者がなくして遂に梁氏を立たして内閣を組織した、梁自ら不適任なる事が分かれば辭職するだらう、且彼は政務に努力し居れば數ケ月を待ち彼の内閣が無能無爲なれは外に適任者を求めて内閣を組織しめざう閣下も暫らく彼を擁護して反對をせぬ事を望む、又閣下が自分に代つて各省反對派の意志の疎通を圖る事を望ふ

[illegible]款申込は拒絶した

[illegible]團國保團へ九千萬元の借款申込[illegible]

[illegible]改造の形

[illegible]に[illegible]火を吐いて現代日本の政治産業教育組織の缺陷を痛罵して倦まざる事二時間最後に普選案の運命の決する所は政友會が是を黨議と爲す乎或は自由討議に附するかにありとなし吾人は極力該案が自由討議たる可く奔走奮闘する旨を同氏が雄辯に醉へるが如き聽衆に誓つて降壇すれば殿軍の將たる堀川氏立ちて精密なる統計に依つて經濟的論[illegible]

[illegible]事に内定したが愈來る二月上旬に於て異動進級の發表を行ふべく目下人事補任課に於て整理調査[illegible]

12

吾等の國會を要求す

現代の政治は少數者の利害の爲めの政治に過ぎまい

普選は腐敗政治防止唯一の手段

今井嘉幸氏演説大要

昨日小倉に於ける普選斷行に就ての演説大要は左の通りである普選問題に對する示威運動は大正八年三月一日初めて東京に行はれ翌年大阪に起り今回

九州の小倉に此の

矢叫びを聞く事は國家の爲め痛快に堪へない次第である而して天候斯の如く果して以何なるものが降るやら又降り相で降らないと云ふ處天又我等の赤誠を容れ何等かの感應あるものと信ぜらる〻示威運動は或る意味に於ける文明の華で且つ國民の意思表示である決して危險思想でもなければ暴動でもない當局が徒らに此れを危險視し暴動視するのは大なる間違ひで即ち當局が暴動として扱ふから暴動になるので所謂色眼鏡に映ずる現象に過ぎないのである殊に此界隈の警察の神經

過敏の程度は殆ん

ど呆る〻の外はない先刻も自分が此の門を入らふとすると横側から一人の巡査が自分のステッキを奪ひ取つた何たる亂暴であらふか英國では議會を一の試驗場として居るが政治の中心が立憲である以上は議會は即ち試驗場であるに間違ひはない此れを我國の選擧状態を見るに衆議員の立候補者は必ず五萬か十萬の運用金が要る而して其金は中間のブローカーの喰物とされて居る事は公然の秘密ではないか公然の公然で一の原則ではあるが藝者の淫賣と同じく全く通り物とされて居る

樋に國法の違反者

である事は明かに判つて居ても一[illegible]は餘りに數が多くなるため到底手が屆かなくなつて自然に消滅するものである現に自分は大阪市に居て選擧状態を目擊して居たが買收もないとは云へないが有權者の

同性と歡びを求む

る爲めには矢鱈に足を棒にして戶別訪問して居る或る人が落選者に向つて曰く『議員の議の字は言片でなくて足片でなければならない無暗に足を働かされは勝てるものでない』と適切な話したと思ふ世界で選擧に有名な英國で選擧區域の狹少な時代には代議士候補者が有權者の歡心を買ふ階梯として將を射んと欲せば先づ馬を射よ式で其妻君にキッスを需め或る有權者の如きは有權者の妻君四千人とキッスをやつたさうである日本の如き狹少の國で而も

一小區域の選擧法

は此儘それ〳〵繼續して居たならば自然に選擧權の相場が一定するであらう米國では七百萬の選擧を公然買收した者さへあると云ふが其れでも大區域になると中々買收の手段は及ぶものでない選擧權は票數の少い程價値がある即ち紙幣と同じく數が多ければ總て價値がない故に於て普選は政治の腐敗を防ぐ最良の手段である今日迄國民が多年の因襲から徒らに目醒めず差別や階級に甘んじて自己を悟らずして國民が議會を偶會と考へのつかなかつたのが悪かつたのである

國會は國民の代表

であるから國會と名づけたものであるが現在日本の有權者は全國に三百萬人程居る今假りに日本國民[illegible]